

# 財 産 目 録

平成29年 3月31日 現在

別紙 4  
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
小口現金施設		—		—	—	232,749
小口現金本部		—		—	—	41,747
足利銀行施設普通1		—		—	—	46,237,207
鹿沼信金施設普通		—		—	—	330,562
足利銀行本部普通		—		—	—	6,474,193
みずほ銀行本部普通		—		—	—	1,464,025
鹿沼信金本部普通		—		—	—	365,820
栃木銀行本店普通		—		—	—	853,514
足利銀行アツケー		—		—	—	200,134
			小計			56,199,951
事業未収金		—		—	—	3,876,151
前払金		—		—	—	5,240,940
流動資産合計						65,317,042
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地		—		—	—	48,554,160
建物		—		478,837,074	156,318,279	322,518,795
定期預金		—		—	—	27,399,970
投資有価証券		—		—	—	441,050
基本財産合計						398,913,975
<b>(2) その他の固定資産</b>						
構築物		—		34,223,794	20,809,212	13,414,582
車輛運搬具		—		9,582,954	7,616,991	1,965,963
器具及び備品		—		7,412,242	6,501,602	910,640
権利		—		1,443,300	588,264	855,036
			小計			80,300
ソフトウェア		—		204,540	126,133	78,407
退職給付引当資産		—		—	—	19,526,878
人件費積立資産		—		—	—	52,050,000
修繕費積立資産		—		—	—	19,500,000
備品等購入積立資産		—		—	—	5,000,000
施設整備等積立資産		—		—	—	35,000,000
出資金		—		—	—	100,000
小口生活資金貸付金		—		—	—	50,000
その他の固定資産合計						148,531,806
固定資産合計						547,445,781
資産合計						612,762,823
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金		—		—	—	4,462,792
職員預り金		—		—	—	147,368
流動負債合計						4,610,160
<b>2 固定負債</b>						
退職給付引当金		—		—	—	19,526,878
固定負債合計						19,526,878
負債合計						24,137,038
差引純資産						588,625,785

### 法人単位資金収支計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

第一号第一様式 (第七条関係)

(単位: 円)

勘定科目		予算	決算	差異	
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入	193,107,000	192,818,502	-288,498
		経常経費寄附金収入	6,685,000	7,493,205	808,205
		受取利息配当金収入	140,000	114,742	-25,258
		その他の収入	2,435,000	2,084,121	-350,879
		事業活動収入計 (1)	202,367,000	202,510,570	143,570
	支出	人件費支出	120,360,000	120,038,202	321,798
		事業費支出	45,290,000	38,770,175	6,519,825
		事務費支出	13,038,000	12,170,468	867,532
		その他の支出	2,650,000	2,079,439	570,561
		事業活動支出計 (2)	181,338,000	173,058,284	8,279,716
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		21,029,000	29,452,286	8,423,286	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)			
		固定資産取得支出	3,000,000	2,330,084	669,916
	支出	施設整備等支出計 (5)	3,000,000	2,330,084	669,916
		施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	-3,000,000	-2,330,084	669,916
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	3,187,000	3,135,488	-51,512
		その他の活動による収入	450,000		-450,000
		その他の活動収入計 (7)	3,637,000	3,135,488	-501,512
	支出	積立資産支出	21,987,000	21,986,848	152
		その他の活動による支出	80,000		80,000
		その他の活動支出計 (8)	22,067,000	21,986,848	80,152
		その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	-18,430,000	-18,851,360	-421,360
		予備費支出 (10)	1,000	—	1,000
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		-402,000	8,270,842	8,672,842	
前期末支払資金残高 (12)		402,000	52,436,040	52,034,040	
当期末支払資金残高 (11) + (12)			60,706,882	60,706,882	

法人単位事業活動計算書

(自) 平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

第二号第一様式 (第七条関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	児童福祉事業収益	192,818,502	187,141,071	5,677,431
		経常経費寄附金収益	7,493,205	7,546,464	-53,259
		サービス活動収益計 (1)	200,311,707	194,687,535	5,624,172
	費用	人件費	121,889,562	109,091,797	12,797,765
		事業費	38,770,175	39,869,190	-1,099,015
		事務費	12,170,468	10,610,459	1,560,009
		減価償却費	24,697,263	24,514,757	182,506
国庫補助金等特別積立金取崩額		-15,620,437	-15,761,791	141,354	
	サービス活動費用計 (2)	181,907,031	168,324,412	13,582,619	
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	18,404,676	26,363,123	-7,958,447	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	114,742	101,348	13,394
		その他のサービス活動外収益	2,084,121	2,148,760	-64,639
		サービス活動外収益計 (4)	2,198,863	2,250,108	-51,245
	費用	その他のサービス活動外費用	2,079,439	2,168,296	-88,857
			サービス活動外費用計 (5)	2,079,439	2,168,296
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	119,424	81,812	37,612	
	経常増減差額 (7) = (3) + (6)	18,524,100	26,444,935	-7,920,835	
特別増減の部	収益	特別収益計 (8)			
	費用	固定資産売却損・処分損	77,736		77,736
		国庫補助金等特別積立金取崩額 (除)	-77,735		-77,735
		特別費用計 (9)	1		1
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	-1		-1	
	当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	18,524,099	26,444,935	-7,920,836	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額 (12)	30,475,992	31,381,057	-905,065
		当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	49,000,091	57,825,992	-8,825,901
		基本金取崩額 (14)			
		その他の積立金取崩額 (15)	3,000,000		3,000,000
		その他の積立金積立額 (16)	20,000,000	27,350,000	-7,350,000
		次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)	32,000,091	30,475,992	1,524,099



# 監 事 監 査 報 告 書

平成29年 5月15日

社会福祉法人下野三楽園  
理事長 鈴木 常 元 様


(意見)

- 1 役員会、評議員会は適正に開催され、定款変更、施設運営・予算等の審議内容も適正である。
- 2 事業活動資金収支差額が多額（措置費人件費）となっているので、適切な執行計画を策定すること。
- 3 事業計画に基づき、適正に事業が実施されている。  
なお、前年度に引き続き定員40名であるところ入所児童は34名程度と差があるので、児童相談所と調整し定員に近い入所を実現されたい。

以上、平成28年度の社会福祉法人下野三楽園の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、概ね適正に処理されていると認めることを報告します。

社会福祉法人 下野三楽園

監事 阿部 芳枝 

監事 菅原 道信 

監事 関口 純一 